大学生向け掲示板（名称未定）仕様書

概要

大学生向け掲示板に関する仕様を記述したものである。要件から詳細な実装方法までを含む。趣旨は大学生に特化した機能を用いたソーシャルサービスを作ることである。将来的には大学生向けSNSといった形で発展させていくことも考慮している。

スレッドの分類

|  |  |
| --- | --- |
| 大分類 | 小分類 |
| 学校生活 | 天候 |
| 学校生活 | 交通 |
| 学校生活 | 課外活動 |
| 授業 | 講義情報 |
| 授業 | 履修登録 |
| 学習 | 勉強 |
| 学習 | 資格取得 |
| その他 | 就活 |
| その他 | ゼミ |
| その他 | その他 |

プルダウンより対象のページに遷移させそのうえでスレッドを作成させる。スレッドの分類は後から追加・変更できるようにする。プルダウンはbootstrapで作成する。

インデックスページ

ユーザが最初にアクセスした際に表示されるようにする。このページが質素だと離脱する恐れがあるので、このページのみデザインを工夫する。それぞれの分類へのリンクをプルダウンから選ばせる。プルダウンの下に直近の投稿を表示する。小分類をクリックするとそれぞれのページにアクセスするようにする。

小分類ページ

　スレッド作成フォームを作る。ここで作成したスレッドはほかの小分類ページに表示されることはない。掲示板のスレッドであるため1つのスレッドにはタイトルと投稿が存在し、スレッドに投稿をすることができるようにする。

スレッドページ

　対象のスレッドのみを詳細に表示する。スレッドに書き込むためのフォームを用意する。スレッドに書き込める投稿数に制限はない。

ログイン機能

　掲示板として成立するまでログイン機能は実装しない。もし実装する場合は大学指定のメールアドレスなどを用いて個人が必ず特定可能な形でログインさせる。

UI

　工数削減のために素のCSSを書くことはあまりせず、bootstrapを用いてUIを構築していく。掲示板としての機能が完成した際には、スタイルをカスタマイズすることを検討する。

データベース

　SQLiteを用いる。ユーザの利用者数が数万人を超えるなどの極端な負荷の上昇は考慮しない。ORマッパーは使用しない。

Jinja2テンプレート

　変更される可能性のある部分のHTMLについてはDBよりデータを取得してJinja2テンプレートの機能で描画する。すなわち、フロントエンドの処理を記述することは基本的にしない。クライアント側で描画を変える必要がある際には可能な限りbootstrapの機能を用いることとし、jQueryなどは使用しない。